

# 将来推計人口(令和5年推計)の概要

## <今回の推計のポイント>

- 前回推計より出生率は低下(1.44→1.36)
- 前回推計より平均寿命が延伸し、外国人の入国超過数も増加することで、総人口の人口減少は緩和

## 将来推計人口(令和5年中位推計)の結果

### 日本の総人口

※《 》内は高齢化率

<実績>	<今回推計>		(参考)
2020年	2070年	前回推計	2120年
1億2,615万人	→ <b>8,700万人</b>	[ 8,323万人 ]	→ 4,973万人
<u>65歳以上人口</u>			
3,603万人	→ <b>3,367万人</b>	[ 3,188万人 ]	→ 2,011万人
《28.6%》	《38.7%》	《38.3%》	《40.4%》
<u>15~64歳人口</u>			
7,509万人	→ <b>4,535万人</b>	[ 4,281万人 ]	→ 2,517万人
<u>0~14歳人口</u>			
1,503万人	→ <b>797万人</b>	[ 853万人 ]	→ 445万人

出生仮定を変えた場合の2070年の総人口、高齢化率

高位推計 (1.64)	9,549万人《35.3%》
低位推計 (1.13)	8,024万人《42.0%》

## 合計特殊出生率の仮定(中位)

(2015年) (2020年) → (2070年)  
1.45 → 1.33 → **1.36** <1.44>

※<>内は前回推計の仮定値

## 平均寿命の仮定(中位)

(2020年) (2070年)  
男 81.58年 → 男 85.89年 <84.95年>  
女 87.72年 → 女 91.94年 <91.35年>

## 外国人の入国超過数の仮定

(2016~2019年の平均) → 年16万人 <7万人>

※2041年以降は2040年の総人口に対する比率を固定

※ 長期の投影に際しては、コロナ禍におけるデータは除外

## 関係指標(出生、死亡とも中位、総人口)

### 高齢者数(65歳以上人口)のピーク(時期、数)

2043年 3,953万人(前回推計 2042年 3,935万人)

### 高齢化率(65歳以上人口割合)

緩やかに上昇を続け2070年に**38.7%**

(前回推計 緩やかに上昇を続け2065年に38.4%)

### 総人口が1億人を下回る時期

**2056年** (前回推計 2053年)